

目 次

序文	沖縄県知事	稻嶺 恵一
80周年にあたって	沖縄県農林水産部長	天願 貞信
発刊のことば	沖縄県家畜衛生試験場長	山内 修

第1部 沿革

第1章 家畜衛生試験場創設の背景と経緯	1
第2章 大正から太平洋戦争までの経緯	2
第3章 戦後から祖国復帰までの経緯	3
第4章 祖国復帰後の経緯	5
附表1 沖縄県家畜衛生試験場年譜	7
附表2 組織及び用地	27

第2部 試験研究の経過と業績

第1章 ウィルス部門の試験研究の経過と業績	31
第1節 牛のウィルス性疾病	32
1. アルボウイルスに関する研究	
2. 呼吸器病に関する研究	
3. 牛乳頭腫に関する研究	
4. その他	
第2節 豚のウィルス性疾病	46
1. 豚コレラに関する研究	
2. 日本脳炎に関する研究	
3. その他	
第3節 鶏のウィルス性疾病	59
1. ニューカッスル病に関する研究	
2. その他	
第2章 細菌部門の試験研究の経過と業績	63
第1節 レプトスピラに関する研究	63
第2節 大腸菌、サルモネラに関する研究	67
第3節 豚丹毒に関する研究	75
第4節 マイコプラズマに関する研究	81
第5節 牛、反芻獣、馬の細菌性疾病に関する研究	86
第6節 豚の細菌性疾病に関する研究	91
第7節 家禽の細菌性疾病に関する研究	98
第8節 野生動物等の細菌性疾病に関する研究および基礎研究	99
第3章 原虫・寄生虫部門の試験研究の経過と業績	103
第1節 マダニに関する研究	103
第2節 住血微生物病に関する研究	110
1. バベシア病・タイレリア病・アナプラズマ病	
2. エペリスロゾーン病	
3. ロイコチトゾーン病	
第3節 沖縄糸状虫症に関する研究	120
第4節 トキソプラズマ病に関する研究	123
第5節 肝蛭症に関する研究	126
第6節 その他	128

第4章 生化学部門の試験研究の経過と業績	133
第1節 有毒植物及び有害物質による中毒の解明	133
1. 放牧牛に多発した”腰ふら病”の原因と発生機序の解明(ソテツ中毒)	
2. 他の植物性中毒	
3. 中毒症例および環境からの薬毒物検出	
4. その他	
第2節 生体微量成分及びビタミン欠乏症	137
1. 牛の銅欠乏症	
2. 牛のビタミン欠乏症	
第3節 血液生化学検査における基礎研究	140
1. 感染症罹患時における血液性状変化と診断	
2. その他	
第5章 病理部門の試験研究の経過と業績	145
第1節 牛に関する試験研究	145
第2節 豚に関する試験研究	147
第3節 鶏に関する試験研究	153
第4節 特用家畜等に関する試験研究	155
第3部 家畜衛生技術の発達に特に寄与した業績	
第1章 家畜衛生技術の普及に寄与した業績	159
第2章 学会等に発表した業績及び主要獣医関係誌登載文献目録	167
追想 家畜衛生試験時代の思い出	179
資料編	
I 職員名簿	195
II 主要刊行物一覧表	200
III 職員の海外派遣及び海外研修員受入状況	201
IV 沖縄県立獣疫血清製造所職制、処務規程、処務細則	204
V 予防液・免疫血清の製造法及び使用一般心得	208
VI 動物用生物学的製剤の製造量	217
VII 牛の住血微生物病の推移	219
VIII 共同実験室落成記念式での思い出	220
IX 病性鑑定実施状況の推移	236
X 年報報告一覧	237
XI 沖縄県家畜衛生試験場年報投稿規程	245
沖縄県家畜衛生試験場八十年史編集事業推進体制	247